

(13) その他無脊椎動物

【改訂の概要】

・変更した種数※

| 変更内容 | | 種数 | 備考 |
|---------|--------|----|---------------------------------------|
| 新規追加 | | 32 | RDB2014には記載されていなかった種で新たに記載したもの |
| カテゴリー変更 | ランク上昇 | 0 | RDB2014と比較してランクが上昇したもの |
| | ランク下降 | 0 | RDB2014と比較してランクが下降したもの |
| | 情報不足解消 | 1 | RDB2014では情報不足種とされていたものが、新たにランクづけされたもの |
| | 情報不足 | 0 | RDB2014ではランクづけされていたものが、新たに情報不足種とされたもの |
| | 合計 | 1 | RDB2014と比較してカテゴリーが変更されたもの |
| 分類群変更 | | 0 | RDB2014と比較して分類群が変更されたもの |
| 名称変更 | | 0 | RDB2014と比較して種名等の変更があったもの |
| 削除 | | 0 | RDB2014に記載されていたもので改訂版では削除されたもの |

※RDB2014は「その他の節足動物」であり、それらの種数に対する変更内容。

※目・科の整列順は、以下の目録に従った。

環境庁自然保護局野生生物課編（1993～2001）日本産野生生物目録 一本邦産野生動植物の種の現状 無脊椎動物編Ⅰ～Ⅲ.自然環境センター，東京

- ・ RDB2014では「その他の節足動物」として4種が掲載されていたが、今回のレッドデータブックでは対象分類群をより広範囲な「その他の無脊椎動物」として、上記4種を含む36種を掲載した。
- ・ 2014の「その他の節足動物」については調査が実施されなかったが、今回は節足動物を含む「その他の無脊椎動物」について、比較的広範で継続的な調査が実施されたため、より多くの掲載すべき種が明らかとなった。
- ・ 2014では調査が不十分なために情報不足とされていたアシハラガニについても、分布状況や個体群密度の変動傾向が明らかになったため、新たにランク付けした。